

大阪 P C B 廃棄物処理施設設置工事の契約内容について

1. 工事の名称
大阪 P C B 廃棄物処理施設設置工事
2. 工事の場所
大阪府大阪市此花区北港白津 2 丁目
3. 施設概要等
 - (1) 主要施設
PCB 廃棄物処理プラント（受入・保管設備、前処理設備、液処理設備、払出設備、ユーティリティ設備等）
建屋及び付帯施設
 - (2) PCB 処理能力 2.0 t/日（PCB 分解量）
処理方式 液処理 触媒水素化脱塩素化法による P C B 分解処理
前処理 溶剤洗浄及び真空加熱分離法による P C B 廃棄物からの P C B 除去
 - (3) 発注方式：設計及び施工一括発注方式
設計 P C B 廃棄物処理プラント及びその付帯設備、建築物及び外構並びに施設全体の総合エンジニアリング
施工 上記設計に係る施工一式（建築工事及び外構工事を除く。）及び試運転
4. 15 年度契約内容
 - 契約業者名
三井造船 - 大阪事業異工種建設工事共同企業体
 - 代表者 三井造船株式会社
 - 構成員 株式会社関西テック、ゼロ・ジャパン株式会社
 - 契約金額 金 690,000,000 円（消費税別）
 - 契約日 平成 15 年 12 月 25 日
 - 工事期間 平成 15 年 12 月 26 日～平成 16 年 3 月 31 日
 - 契約内容 処理プラント、土木建築工事の基本設計業務

（参考）

1. 本契約は、平成 15 年 8 月 19 日に官報公告した技術提案公募型の入札の結果締結されるものであり、競争参加申請者は 3 者（三井造船 - 大阪事業異工種建設工事共同企業体、クボタ神鋼パンテック(大阪)異工種建設工事共同企業体、三菱重工業・昭和設計異工種建設工事共同企業体）であった。
2. 環境事業団が示した発注仕様書の内容を実現するための契約業者の提案内容は、トータルコスト（本工事において設計及び施工に要する経費の額、別途工事の施工に要する経費の概算額、並びに本工事により設計される施設の運転管理に要する経費の概算額）として 47,199,529,000 円（うち、上記 3（3）に記述した設計及び施工に要する経費の額は 24,997,999,000 円）により、平成 18 年 3 月 31 日までに、上記 3（2）の処理能力を有する施設建設工事を完了するというものであり、環境事業団があらかじめ明示していた評価基準に適合するものであった。
3. 今後は、契約業者は、速やかに施設の設計に着手することになり、環境事業団としてはその設計成果物をもとにして施設の設置許可の申請等を行うことになる。